記者発表資料

平成２５年６月１９日
東北地方整備局

「鳥海ダム建設事業の検証に係る検討」報告書（素案）に対する学識経験を有する者の意見を聴く場を開催

国土交通省東北地方整備局では、鳥海ダム建設事業の検証に係る検討を進め、「鳥海ダム建設事業の関係地方公共団体からなる検討の場」における検討を踏まえ、「鳥海ダム建設事業の検証に係る検討」報告書（素案）を作成しました。

このたび、ダム事業の検証に係る検討に関する再評価実施要領細目に基づき、報告書（素案）に対する学識経験を有する者の意見を聴取するため、「**学識経験を有する者の意見を聴く場**」を開催します。

１．開催日時　平成２５年６月２１日（金）　１０：１５～１１：４５
（一般傍聴の受付は９：５５までです。）

２．開催場所
秋田河川国道事務所　大会議室（２階）　秋田市山王１－１０－２９
（別添会場位置図参照）

３．意見聴取予定者
・ 意見聴取予定者は別紙１のとおり

４．公開について
・ 意見を聴く場は公開で開催します。
・ 公開方法（傍聴手続きなど）は別紙２のとおりです。

５．一般傍聴について
・ 傍聴を希望される方は開会の２０分前（9:５５）までに受付を行って下さい。
・ 受付をすませた傍聴希望者が３０名を超える場合、抽選を行います。
・ 会場の都合上、傍聴希望者が３０名を超えた場合には、座席が確保できないため立ち見をお願いする場合や入場を制限させていただく場合がございますので、その際はご了承下さい。
・ 傍聴される方の駐車スペースは確保いたしませんので、原則として公共交通機関でお越しください。

＜発表記者会：秋田県政記者会、秋田魁新報社本荘支局、
宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会＞

問い合わせ先

東北地方整備局　河川部
水災害予報センター長　松井　幸一
電話　022-225-2171（内線 3521）

【会場位置図】

「鳥海ダム建設事業の検証に係る検討」報告書（素案）
に対する学識経験を有する者の意見を聴く場

会場：「秋田河川国道事務所　2F　会議室」

住所：秋田市山王 1-10-29

TEL ： ０１８－８６４－２２８８



【アクセス】

バス

JR 秋田駅西口バス乗り場から県庁・市役所方面行きに乗車
＜県庁・市役所前＞　降車(約 15 分)　徒歩約 5 分

車

秋田自動車道秋田中央ＩＣから秋田市内へ
秋田中央道を経由（約８km）して約 15 分

別 紙 1

意見聴取予定者

（敬称略、50 音順）

氏名	所　属　等
石井　千万太郎	元秋田大学 准教授
井上　正鉄	秋田大学　教育文化学部　教授
小笠原　暠	秋田大学　名誉教授
金　主鉉	秋田工業高等専門学校　環境都市工学科　准教授
嶋崎　善章	秋田県立大学　システム科学技術学部　准教授
杉山　秀樹	秋田淡水魚研究会　代表
永吉　武志	秋田県立大学　生物資源科学部　准教授
長谷部　誠	由利本荘市長
松冨　英夫	秋田大学大学院 工学資源学研究科 教授

別 紙 2

「鳥海ダム建設事業の検証に係る検討」報告書（素案）に対する学識経験を有する者の意見を聴く場の公開方法について

東北地方整備局

１．　傍聴の手続きと入場について

- 傍聴を希望される方は開会の２０分前までに受付を行ってください。
- 受付を済ませた傍聴希望者が定員を超える場合、抽選を行います。
- 受付時間以降に来場された方は、定員を超えない範囲で先着順に入場していただきます。
- 会場等への入場については係員の指示に従ってください。

２．　傍聴に際しての留意事項

- 携帯電話はマナーモードにするか、電源をお切りください。
- 会場等での飲食はご遠慮ください。
- 手荷物・貴重品等の管理は各自にてお願いします。
- 会場等では静粛に傍聴してください。発言、拍手、ビラ、プラカードの持ち込み、鉢巻・ゼッケン等の着用、その他の方法により自らの意見等を表明することはできません。
- 会場等でフラッシュ等を用いた撮影はご遠慮ください。
- その他、会場等の秩序を乱したり、議事を妨害したりする行為はできません。
- 傍聴される方は、上記留意事項のほか係員の指示に従ってください。
- 以上のことをお守りいただけない場合は、退場をお願いします。

３．　報道関係の方へ

- 報道機関関係者を対象とした席を設けます。
- 会場準備の都合のため、氏名、人数、連絡先等を事前にご連絡ください。
- 取材に必要な電源は各者にてご用意ください。